

開催協議会名		令和6年第1回 浜田警察署協議会	
開催日時		令和6年2月14日（水）午後3時から午後5時まで	
	協議会委員	6人（今田会長、岩永副会長、小笠原委員、鎌田委員、中野委員、石本委員）	
	警察署	7人（署長、副署長、総務・生安・交通・刑事・警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問等	報告事項	令和6年浜田警察署運営指針・活動重点
		説明概要	生安課長、交通課長、刑事課長、警備課長、総務課長からパワーポイント等を使用して説明
		答申(意見等)	意見等なし
	委員からの 意見・提言	1 大学等での薬物（大麻等）犯罪対策について質問があったので、薬物乱用防止教室等の開催やインターネット浄化対策（若年者の購入阻止対策）等を行っている旨説明した。 2 青色防犯パトロール隊の役割又は活動の様子について質問があったので、誕生に至った経緯から現体制について説明するとともに、高齢化等による解職の増加が喫緊の課題であることから、今後は事業所単位での指定を順次進めていく旨を説明した。 3 暴力団と右翼との明確な違いはあるのかと質問があったので、右翼の定義を説明し、右翼団体の中には、幹部の多くが暴力団員や元暴力団員である者や暴力団が右翼団体を標榜しているものなどもあり、違法事件を引き起こしている旨を説明した。 4 （ある国では、日本より罰則が高いので無謀運転が少ない（安全運転に心掛けている）との報道を受け）交通違反の反則金上がる予定があるのかと質問があったので、差し当たっては無いものの、飲酒運転及び自転車の厳罰化等については、今後可能性はある旨を説明した。 5 インターネットバンキングでの注意事項について質問があったので、ID・パスワード管理、アップデート等に努めるとともに、リスクの分散等が大切である旨を説明した。 6 外国人労働者の増加で、犯罪情勢等に変化があるのかとの質問があったので、県下的な情勢及び傾向等に	

	ついて説明した。 7 警察官等採用募集活動の一環で、オープンポリスステーションや小・中学校の職場体験を行っているがあり、良い試みだと感じているが、年に何回ぐらい、どのような形で広報を行っているのか質問があったので、県立大学・高校等の就職活動、行事（試験等）の時期から毎年5月頃に実施し、チラシ配布や交番・駐在所の広報紙等で呼びかけているが、来ていただきたい方（受験者等）に思いが届かず試行錯誤している旨を語り、今後とも意見等があれば教えていただきたいと依頼した。
写 真	【会 長 挨 拶】 【署 長 挨 拶】 【協 議 状 況】 【意 見 交 換】